

開催日時 平成31年3月12日（火）
午後2時00分から午後4時00分まで

開催場所 教育委員会室

出席者 高橋委員長、林副委員長、権田委員、橋本委員、日吉委員、名雲委員、川田委員、樋口委員、岩本委員

欠席者 宮瀧委員

事務局 向野教育長、滝嶋生涯学習部長、田中社会教育課長、安井主査

傍聴者数 0名

議 題

1 狭山市指定文化財の新指定答申について

稲荷上遺跡出土の注口付き壺形土器について、文化財保護審議会から指定が妥当であるとの答申を受けた。

質 疑

委 員 答申案文の記載順序に問題はないか。

事務局 報告書を踏襲した形であり、特に問題は無いと考えられる。

議 題

2 平成31年度文化財保護費予算（案）について

資料に基づき事務局より説明を行う。次のとおり質疑等があったが、資料のとおり承認される。

質 疑

委 員 鳥ノ上遺跡の大規模発掘調査の終了予定日はいつか。

事務局 平成32年3月31日を予定している。

委 員 堀兼神社の隨身門の修理を実施する業者は決定しているのか。また、市教育委員会は、指導助言を適切に行える体制なのか。

事務局 堀兼神社の氏子が業者をこれから選定する予定である。また、選定に当たっても、実施にあたっては、指導助言を適切に行える体制を整えている。

委 員 永代寺木造不動明王像及び二童子立像について、修理を実施する業者は決定しているのか。また、市教育委員会は、指導助言を適切に行える体制なのか。

事務局 実施にあたっては、連絡が来るようになっている。

委員長 指導助言を適切に行えるよう、留意した上で進めていただきたい。

議 題

3 その他報告事項

資料に基づき、事務局から報告を行う。次のとおり質疑があった。

質 疑

- 委 員 防火デー防火訓練の内容からの質問だが、災害時の文化財レスキュー体制について、整っているのか。また、周辺市町村との協力体制等は整っているのか。
- 事務局 狭山市地域防災計画の中に、第3次体制として文化財の被害状況に関する調査等を実施するように位置づけている。また、周辺市町村とは、文化財の所在地の情報共有を進めている。
- 委 長 災害時に必要な物資の備蓄等はあるのか。
- 事務局 若干ではあるが、外でのレスキュー作業に供する物資を確保している。
- 委 員 文化財講習会・文化財展の広報活動はどのように行っているのか。また、アンケートの実施結果はどうなっているか。
- 事務局 広報さやま、市の公式ホームページに掲載するほか、各公民館等にポスターを配布し、掲示してもらうよう依頼を出している。アンケートの結果は概ね良好である。
- 委 員 広報活動は目に入るような形で実施していただきたい。
- 事務局 承った。
- 委 員 全くの素人に本物の博物館資料を取り扱わせるのは資料保存の観点から疑問である。
- 事務局 検討する。
- 委 員 講習会及び展示における古本という表記は古書とするのが妥当である。
- 事務局 承った。
- 委員長 展示の内容は良かった。より多くの方が見てくれる様に講習会及び展示の実施場所と時期を検討すると良い。
- 事務局 承った。
- 委 員 鳥ノ上遺跡で検出された掘立柱建物はどのような役割の建物であったと考えられるのか。
- 事務局 現在の調査段階では不明である。
- 委 員 検出された遺構の時代はいつごろか。
- 事務局 およそ8世紀の第3四半期から9世紀の第3四半期である。
- 委 員 市指定文化財の案内板は設置するのか。
- 事務局 現在検討中である。
- 委 員 案内板の内容は精査するように。
- 事務局 承った。